

経済学部 Economics

4年間のカリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
初年次科目	学修の流れ (昼間コース)	入門科目とツール科目群により学ぶための基礎づくりを行い、プレゼンテーションで主体的に学ぶ姿勢を身につけていきます。	メジャー必修科目やメジャー選択必修科目で専門的な知識を段階的に学んでいきます。演習では問題発見・解決能力を養うために、専門書の輪読やフィールド・ワークを行います。論文コンクールへの参加や政策提言など演習ごとに特色のある活動が行われます。	経済学部の特色である少人数教育の集大成として、専門的知識や分析手法を土台にして卒業研究論文に取り組みます。
	外国語科目	英語スキル教育科目群、外国語科目群		
基盤科目	人文科学科目群、社会科学科目群、自然科学科目群、テーマ科目群			
専門科目	入門科目 プレゼン・ツール科目群 演習・卒業研究 経済分析メジャー 国際ビジネスと社会発展メジャー 経営イノベーションメジャー 法と公共政策メジャー 共通選択科目群「日本研究」	経済学入門、経営学入門、法学入門 プレゼン、情報基礎、数理統計基礎、アカデミック・スキルズ グローバル・タレント・プログラム用英語ゼミ 演習 (メジャー必修科目) ミクロ経済学、マクロ経済学、日本経済論、Introduction to Economics (メジャー選択必修科目) 経済数学、計量経済学、国民経済計算論、労働経済論、金融論、経済政策論、財政学、地方財政論、国際経済論、環境政策論、マルクス経済学、西洋経済史、日本経済史、経済学史、応用経済理論、International Economic Theory (メジャー必修科目) 國際經營論、マーケティング論、アジア經濟論、Introduction to Global Business (メジャー選択必須科目) 経営管理論、経営倫理、雇用関係論、国際比較経営論、国際マーケティング論、サプライ・チェーン・マネジメント、国際コミュニケーションマネジメント、ミクロ経済学、マクロ経済学、国際経済論、経済政策論、開発論、都市論、環境政策論、社会保障論、Comparative Studies of Management (メジャー必修科目) 経営管理総論、企業会計総論、経営倫理、Introduction to Business Studies (メジャー選択必修科目) 経営戦略論、生産管理論、雇用関係論、日本経営史、マーケティング論、イノベーション・マネジメント、サプライ・チェーン・マネジメント、計算システム論、中小企業論、国際経営論、国際比較経営論、財務会計論、管理会計論、経営財務論、コーポレートガバナンスと会計、Human Resource Management in Japan and Asia (メジャー必修科目) 憲法、民法総則、政治学、行政学、Introduction to Public Policies (メジャー選択必修科目) 行政法、刑法、物権法、債権法、商法総則・商行為法、会社法、民事訴訟法、労働法、経済法、政治史、行政学、財政学、地方自治論、地方財政論、社会保障論、Advanced Theory of Public Policies Japanese Society, Japanese Economy, Economic Policies in Japan and Asia, International Trade in Japan and Asia, Global Business in Japan and Asia, Marketing in Japan and Asia, Public Policies in Japan and Asia, Urban Planning in Japan and Asia, Diffusion Studies, Public Finance and Socioeconomic Development in Japan	演習 卒業研究指導・卒業研究論文	

在学生の声

Voice.

1

「私は何を学びたいのか」を問う

私が経済学部を選んだ理由は、高校時に部活動のキャプテンを担ったことから組織論に興味をもったからです。なかでも埼玉大学の経済学部では、経済・経営・法学など、企業に関わる多種多様な分野について学べる点に魅力を感じました。そのような幅広い学びやサークル活動、留学、インターンなどを通して、「私は何を学びたいのか」を考える場を提供してくれることが、埼玉大学経済学部の最大の強みだと思います。私自身も入学当初は想定していなかったのですが、ゼミや講義を通して経営戦略論に興味を持ち、学びを深めました。今後は学んだことを活かし、壮大な夢ではありますが、世界で活躍する日本企業を1社でも多く生み出すことに貢献していきたいです。

経営イノベーションメジャー 新野 翔斗さん

東京都立清瀬高等学校 出身



時間割表

2年次
第4ターム

	mon	tue	wed	thu	fri
1			International Economic Theory		Introduction to Global Business
2			International Economic Theory		Introduction to Global Business
3	経営倫理		経営倫理		
4	演習Ⅲ		連合寄附講義「働くということと労働組合」	Global Business in Japan and Asia	
5	演習Ⅲ		連合寄附講義「働くということと労働組合」	Global Business in Japan and Asia	

科目紹介

入門科目

経済学部の各メジャーでの本格的な学びの前に、各専門領域の基礎的な知識を修得するのが入門科目です。経済学入門、経営学入門、法学入門が用意されており、それぞれの学問領域の幅広い基礎を固めることができます。

プレゼン

大学での学びとは何か、基礎的な考え方を学ぶのがプレゼンです。少人数のゼミナール形式で、大学でのアカデミックな学びのために必須のスキル（調べる・考察する・表現する方法）を習得することができます。

演習 / 卒業研究論文

具体的な研究テーマに応じた約40の演習（ゼミナール）が用意されており、全ての学生が2年次から継続的に、少人数で専門的な学びを深めます。その総仕上げとして、4年次に卒業研究論文に取り組みます。学問の面白さを、ぜひ味わってください。



演習（経営イノベーションメジャー）

寄附講義

通常の専門科目の他に、埼玉りそな銀行、財務省関東財務局、日本有機農業研究会、埼玉大学経済学部同窓会（経和会）などと連携し、多彩な講義を展開しています。学問と実社会を橋渡しし、応用的・実践的な学びを深めます。



演習（法と公共政策メジャー）

卒業論文・研究タイトル例

- 家事支援サービス業から見た女性の「雇われる働き方」「雇われない働き方」
- コミュニティ・マルシェは地域活性化に寄与するか～鳩山ニュータウンを事例として～
- 司法による生存権の実効的な救済の方法の検討
- Expansion of Informal Economy in Tanzania and its Internal Stratification
- 首都圏の大学生のパーソナルネットワーク
- 非営利団体による Airbnb 「社会貢献」体験の初動期における運営実態とその効果
- 金融化の再定義—非金融部門による銀行部門の独立としての金融化
- 多様化するキャラクタービジネスの再考—キャラクター活用の最大・最適化のために—
- 地域コミュニティの基盤としての商店街の役割

社会について幅広く学習できる環境

Voice.
2

私が埼玉大学経済学部を志望した理由は、経済・法律・経営・国際ビジネスなど、社会について幅広く学習する環境が整っている点に魅力を感じたからです。進路を決める際には、高校で好きだった社会科の内容をより深く学びたいという思いがありました。しかしその時点では、1つの分野に絞ることが難しく、複数の社会科学系の学問分野に興味があったため、大学入学後にそれぞれの入門授業を受講したうえで、2年次以降専攻する分野を最終決定しようと考えました。

現在は、法と公共政策メジャーに進み、行政法ゼミに所属しています。普段の講義では主に法律や国の政策に関する学習をしており、ゼミでは行政に関する様々な法律や判例を学ぶほか、そのなかで見えてくる社会課題の分析も行っています。

今後は、大学の講義やゼミで培った「問題の本質を考える姿勢」を活かして、より良い社会づくりに貢献していきたい、と考えています。

法と公共政策メジャー 大滝 了子さん
東洋高等学校 出身



時間割表

2年次
第2ターム

	mon	tue	wed	thu	fri
1	フランス語Ⅰ a (文法)		フランス語Ⅰ a (運用)	会社法	
2	Academic English Skills 2 b			会社法	
3	行政学		行政学		
4	地方自治論	演習Ⅱ	社会保障論		物權法
5	地方自治論	演習Ⅱ	社会保障論		物權法